



放流の様子（役場前）

鮎の放流を行いました！
 5月28日(木)土師川
 千代川漁協智頭支部が鮎の稚魚約4万匹を放流しました。今回放流した稚魚は体長約8〜10cmの大きさで、1ヶ月で3cm大きくなり、大きいもので25cm程度まで成長します。
 本町の鮎釣り解禁は6月15日となっており、溪流釣りを楽しむための遊漁証は総合案内所、役場山村再生課で販売しています。



共同田植えの様子

集落で守る農村環境
 5月24日(日)横田集落
 昨年からの遊休地になるはずだった約20アール（5枚）の水田が荒れないよう、集落の住民が共同で稲作の作業を手伝うようになり、今年で2年目となります。
 これからの農村環境について集落でしっかりと話し合い、具体的な行動につながっている事例です。このような取り組みが他集落に広がることを期待しています。



森のミニデイの様子（山形地区）

森のミニデイ再開
 6月 各地区ミニデイ
 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中断していた各地区の森のミニデイが再開されました。
 参加者たちは、久しぶりに仲間と再会し、体操やカラオケ、談笑などを楽しんでいました。
 参加者からは、「久しぶりに顔を合わせるとやっぱり楽しい」「週1回のミニデイの活動を楽しみにしていた」などの声をいただきました。



交流の様子

また会えてうれしいよ
 6月2日(火)ちづ保育園
 昨年度から実施している智頭農林高校生との菜園交流を再開しました。
 園児たちは高校生のお兄さんお姉さんに苗の植え方を教わりながら、「ごついたら大きく育ちますか?」と質問すると「毎日お水をあげて、大切にお世話をするといよいよ」とやさしく教えてくれました。収穫が待ち遠しいですね。